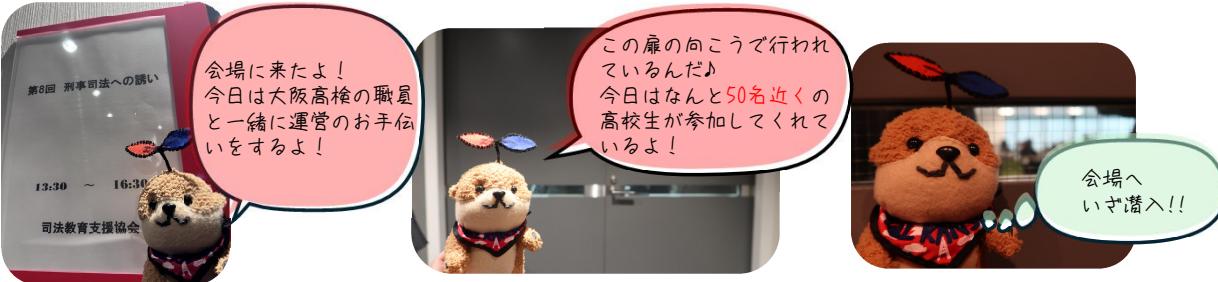


刑事司法セミナー「刑事司法への誘い」 が開催されました!!



1月25日(日)に、一般社団法人司法教育支援協会主催の刑事司法セミナー「刑事司法への誘い」が開催され、刑事司法を支えるプロフェッショナルたちがそれぞれの仕事の魅力を高校生に語りました!

検察庁からも、検事が登壇者として参加し、検察官の仕事の魅力について紹介しました!



■ 当日のプログラム

第1部 刑事司法を支える仕事の紹介

日本の「刑事司法」を支える6つの分野のプロフェッショナル(警察官、検事、弁護士、裁判官、刑務官、保護観察官)が、それぞれどんな役割を担っているのか、どんな仕事をしているのかについて説明しました。



検察庁からは、現職の検事が、検事の仕事や検事を志した理由について語りました！

第2部 刑事手続きのリレー解説

架空の事件を題材に、事件発生から犯人が更生するまでの流れや手続きについて、それぞれの職業の立場からリレー形式で説明しました。

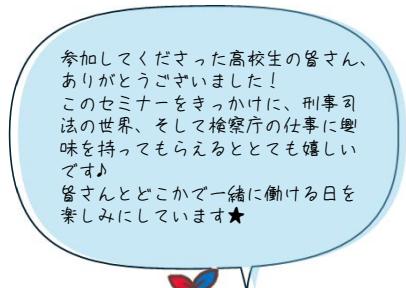


第3部 グループセッション

少人数のグループに分かれて、質疑応答を行いました。第1部・第2部の登壇者に加え、さらに各分野の実務家が参加し、具体的な仕事の内容や、将来を考える上で気になること、これまでの話の中でもっと深く知りたいことなどを自由に質問してもらい、実務家がその質問に答えました。



積極的に質問してくれて、会場は大盛り上がり！！



■ 参加者の声

- ◆ 刑事司法を身近に感じることができた。
- ◆ 法曹に興味があるが、自分にできるのか不安な気持ちがあったが、直接話を聞いて自分にもできるかもしれない勇気をもらった。
- ◆ 検事の話を聞いて、理論立てて捜査する検察官の仕事がかっこいいと感じた。
- ◆ 国家公務員にとても興味を持った。
- ◆ 今まであまり知ることがなかった更生保護の話を聞いてとても興味を持った。
- ◆ 今後は、更生保護についても興味を持って目を向けていきたい。
- ◆ 法曹の世界がなんだか怖いイメージから優しいイメージに変わった。



Thank you!